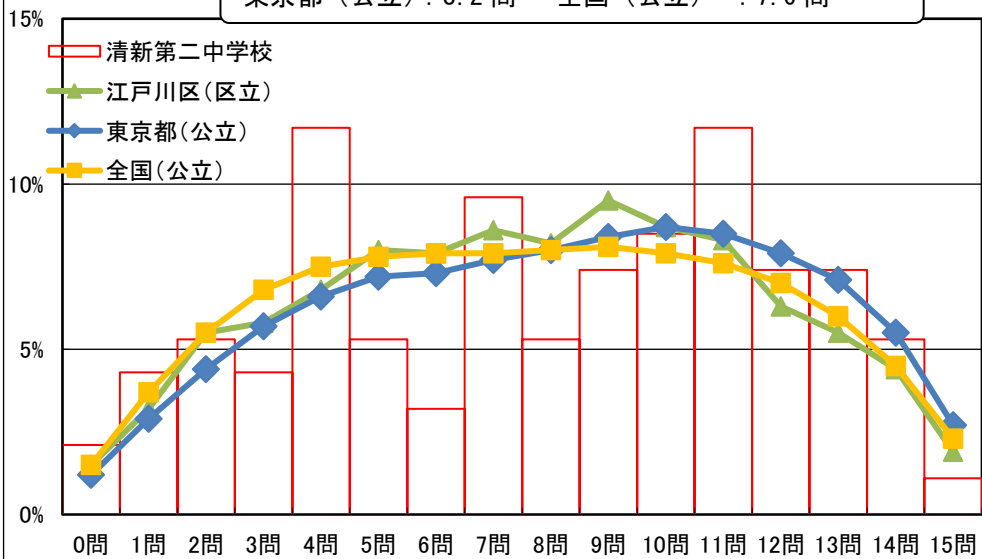


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】 清新第二中学校

正答数分布

平均正答数

清新第二中学校 : 7.9 問
江戸川区 (区立) : 7.7 問
東京都 (公立) : 8.2 問
全国 (公立) : 7.6 問



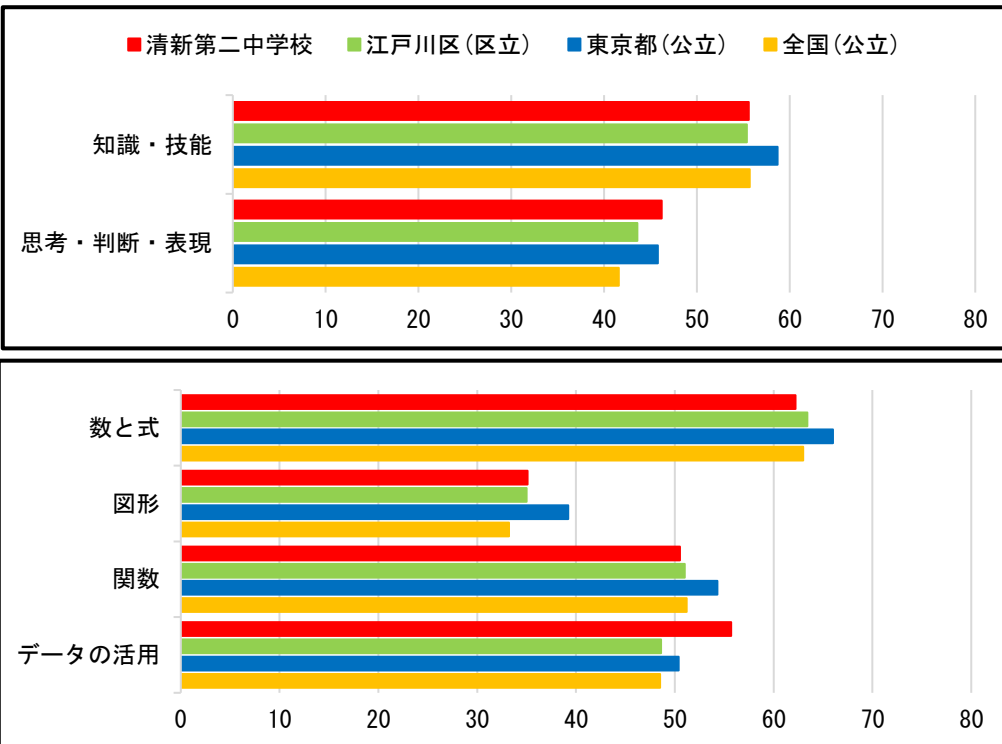
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← 下位

数 学	A層 11~15 問	B層 8~10 問	C層 5~7 問	D層 0~4 問
清新第二中学校	32.9	21.2	18.1	27.7
江戸川区 (区立)	26.4	26.4	24.5	22.7
東京都 (公立)	31.7	25.1	22.2	21.0
全国 (公立)	27.4	24.0	23.6	25.0

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都 (公立) のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

清新第二中学校	52%
江戸川区 (区立)	51%
東京都 (公立)	54%
全国 (公立)	51.0%
都との差	+1.0%

【分析結果と授業改善に向けて】

全国平均を 1.0 ポイント上回ったが、東京都平均は 2.0 ポイント下回る。内容・観点別では「データの活用」は東京都平均を大きく上回った。半面その他の項目は下回っている。また、D層の割合がかなり多い。以上の事柄から、基礎基本の徹底が必要と考える。しっかりとした基礎を応用につなげられるような授業改善を行っていく。